

# ニュータウン分科会からの報告資料

---

国土交通省 都市局

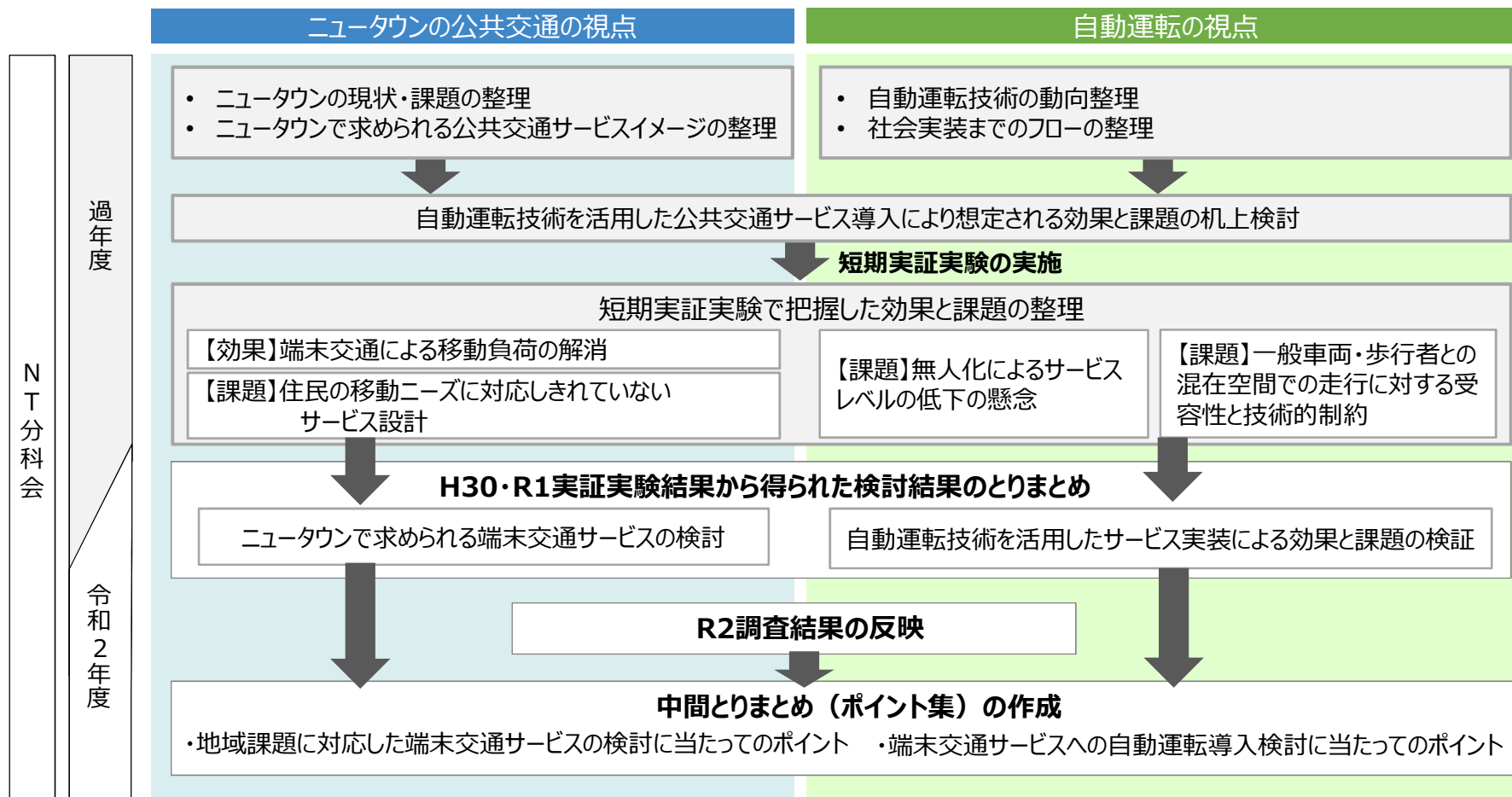
令和3年3月18日

---

# 今年度の検討方針

- 令和元年度のアンケート調査結果を基に、ニュータウンにおける端末交通サービスについて、公共交通の視点と自動運転の視点に分類して検討を行う。
- また今後のニュータウンにおける端末交通サービスの導入及び端末交通サービスへの自動運転技術の活用に向けて、中間とりまとめ（ポイント集）の作成を行う。

## ＜ニュータウンにおける自動運転技術の活用方策の検討フロー＞



### 1. はじめに

背景、まちづくりの方向性～目指すニュータウンの再生～



### 2. 端末交通サービスの概要

端末交通サービスの定義、効果

### 3. 端末交通サービス導入に向けた検討のポイント

#### (1) 運行サービスの内容

ルート設定（移動ニーズ、他公共交通との連携）、車両選定、運行方法、利用方法

#### (2) インフラの整備・利活用

走行ルート・乗降場、駐車場・転回スペース

#### (3) 持続可能な運営体制の構築

組織づくり、事業採算性の向上

#### (4) 端末交通サービス導入と自動運転技術の活用



### 4. 端末交通サービスへの自動運転技術活用に向けた検討のポイント

自動運転技術の進展・効果

3章に加え追加で検討すべき内容

(車両、交通安全性、駐車場・転回スペース、  
持続的な運営体制、無人化に向けたサービスのあり方、社会受容性)



### 5. 更なる検討が必要な項目

既存ストックの活用（歩行者空間の活用、その他施策との連携）、物流との連携